

原市場聖書教会

週 報

NO. 1034

年間聖句

わたしはふどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章 5節



2025. 1. 26

主 日 礼 拝

2024年 1月 26日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：若村基歌姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「土の器」	一	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主はぶどうの木」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	聖歌199番「カガヤクスガたは」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		若村基歌姉	
聖書朗読	エペソ2章13節～22節	司会者	
説教	「教会とは？」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌201番「キリストイエスをもといとして」	一	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「教会とは？」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

エペソ2章13節～22節

13,しかし、かつては遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。

14,実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、

15,様々な規定から成る戒めの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、この二つをご自分において新しい一人の人に造り上げて平和を実現し、

16,二つのものを一つのからだとして、十字架によって神と和解させ、敵意を十字架によって滅ぼされました。

17,また、キリストは来て、遠くにいたあなたがたに平和を、また近くにいた人々にも平和を、福音として伝えられました。

18,このキリストを通して、私たち二つのものが、一つの御靈によって御父に近づくことができるのです。

19,こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。

20,使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

21,このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、主にある聖なる宮となります。

22,あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御靈によって神の御住まいとなるのです。

今週のワーシップ賛美

17 主はぶどうの木

「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です」
(ヨハネ15: 5)

Danny Daniels 作詞
／Randy Rigby 作曲
染本伸行 訳詞

主はぶどうの木わたしはえだです

いゆたかもなはなれすにーみをむすぶ

Music score for 'Ai' (歌詞: みことばに とどまり あい) with piano chords and lyrics. The score includes two staves: treble and bass. The piano chords are: E♭, D♭/E♭, E♭, A♭maj7, Fm7, B♭7, Gm, and Cm7. The lyrics are: みことばに, とどまり, あい. The score ends with a (Fine) at the end of the first line.

Musical score for 'Shou' (I Want to Know) in G major (Gm), C major (Cm7), E♭/F (E♭/F), F major (F7), F major (Fm7), and B♭ (B♭). The vocal line includes lyrics 'しょう' (shou), '主のすくいといやし' (shu no saku i to i ya shi), and '知るでしょう' (shiru de shou). The piano accompaniment features a bass line and chords. The score is in 8/8 time.

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬ほうむられ、陰府よみにくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名みなをあがめさせたまえ

御国みくにをきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025年1月21日御言葉

マタイ11章28節～30節

28 すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。

29 わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。

30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」

聖書 新改訳2017 2017新日本聖書刊行会より引用。

●この聖書の時代イエス様は、「すべて、疲れた人、重荷を負っている人」に対して、私のところに来なさいとおっしゃられました。ここでイエス様が疲れた人を集める理由は、スーパー銭湯のような娯楽施設を作ったので休みに来てくださいということではなかったのです。

この聖書の時代の人々は、旧約聖書の時代からユダヤ人たちの中で作り上げられてきたユダヤ法に縛られ、覚えきれない決まりと、厳しいさばきとで、苦しんでいたのです。本来律法は、人間が誘惑に流されて、罪を犯し神から離れてしまわないようにする為に、神様が私たち人間に預言者を通して与えて下さった神様からのルールでした。

しかし、そのルールもどんどん、人間の思いも加わり、厳しくなり続け、その律法の為に人々は苦しみ、疲れはてていたのです。そのような時代では、律法を要領よく表面的に守り、自分よりも律法を守っていない人を見つけては、先に相手の罪を指摘し、注目をそちらに向け、自分の罪を隠し、自分を守るというような人々も現れていたのです。これは、現代でもよく起こっている現象です。自分の弱さを隠すために、自分を強く見せ、先に人の弱さを指摘するという生き方です。

しかし、そのような、人間関係では、傷つけられた人が、また自分を守るために誰かを傷つけ返す・・・。という負の連鎖が起こってしまうのです。

イエス様は、律法をよくご存じでしたが、律法をもって人を裁くのではなく、その律法のを通して、人々が罪に気づき、神の愛を受け入れができるように、分け隔てなくすべての人に、愛をもって寄り添ってくださったのです。私たち人間は、人をうわさだけで判断し、偏見をもって見てしまい、人を傷つけてしまうという失敗をしてしまう事があるのです。罪ある人間が心からの悔い改めに至るために、自分の罪の結果、罪なき人が犠牲になったことを知らなければ、本当の悔い改めには至らないのではないでしょうか？

罪人の為に罪なき人が代わりに罪を背負い十字架に架かって下さったお方が救い主イエスキリストです。

救い主として来られたイエスキリストは、律法学者たちとは違いました。当時偏見の目で見られ、律法学者たちは決して近寄ろうとしない罪人とされる立場の人々にも、近づき寄り添い、神の愛を示されたのです。そして、神の道からそれで苦しんでいる人々に寄り添い、神の愛の正しい道へと導いて下さったのです。

イエスキリストと「くびき」（2頭の牛をつなぎ合わせる首輪）をつけるなら、縛られるのではなく、心も体も疲れても、正しい方向へと引っ張り、修正し救いの道へ導いてくれる「くびき」であるという事を語っています。私たち、自分の欲望（罪）の奴隸になるのではなく、正しい神の道へ疲れても支え導いて下さる神の愛の現れである、イエスキリストにつながり結ばれ、神の愛に満ちた祝福の道へ導いていただく私たちでありたいです。では、生きていれば靈的に心が疲れことがあります、そんな時は、このイエス様から離れているのかもしれないともう一度御言葉に耳を傾け、答えを神様からいただく者でありたいです。日々の歩みが、神の愛の中で守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

★本日は日本同盟基督教団・国内宣教デーです。

受付に献金箱をご用意いたしました。ぜひ国内宣教の為にお献げくだされば感謝です。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- | | | |
|--------------------|--------------|----------------|
| ・1月28日（火）～1月31日（金） | NPO 法人あまやどり | （場所：高麗 or 原市場） |
| ・1月30日（木）午後 | 生涯学習フェスタ会議 | （場所：飯能市役所） |
| ・1月30日（木）夕方 | hi-b.a. 川越集会 | （場所：ウェスター川越） |

本日午後の予定

☆自家焙煎コーヒータイム

次週主日礼拝（2月2日（日））

司会：本多崇兄

聖書：エペソ2章13節～22節

説教：「人知を超えた神への道」若村和仁師

奏楽：本多こずえ姉

讃美：ワーシップ賛美「主イエスの十字架の血で」「恵み Again」

聖歌232、聖歌236、教会福音讃美歌259、聖歌383

受付：若村めぐみ姉 献金感謝祈禱：戸口貴夫兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
1月19日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	4人			
	礼 拝	4+0人	2+5人	6+5人	22(12+10)人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
1月22日（水）	祈 り 会	2人	4人		6人

集会案内

1月28日（火） 集会はお休みです。

1月29日（水） 祈り会 10:30～12:00頃
2月2日（日） ハレルヤキッズ 9:30～10:10
礼 拝 10:30～12:00

頌 崇

聖歌383

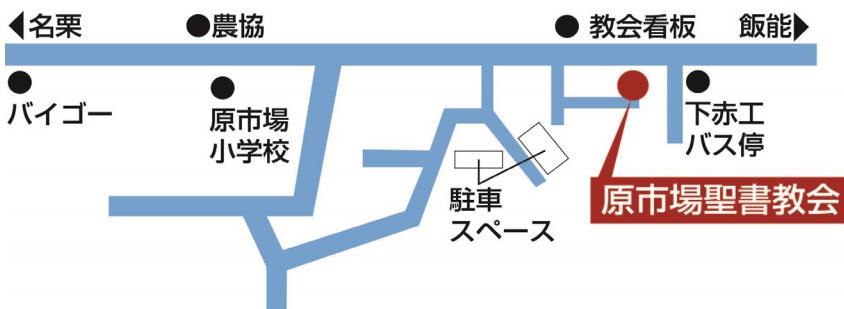
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハルカキッススペシャル		
ひと月一回(日曜か土曜日)		14:00-16:00



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁